



## 電力自由化スタートから1年、ガス自由化4月からスタート！

平成28年4月からスタートした電力小売りの全面自由化が1年経過し、今年の4月からガス小売りの全面自由化がスタートしました。一般家庭向けの電力及びガスの小売事業への新規参入が可能になったことで、全ての消費者が販売業者やサービスの種類、料金メニューを自由に選択できるようになりました。経済産業省北海道経済産業局では、電力・ガス全面自由化の動向をはじめ、小売電気事業者によるPR等を目的とした「電気・ガス全面自由化プレゼン会」を開催しました。その開催概要と連載中の「ガス小売全面自由化のポイント」についてお知らせします。

### 「電力・ガス全面自由化プレゼン会」を開催しました

経済産業省北海道経済産業局では、平成29年3月23日（木）に「電力・ガス全面自由化プレゼン会」をTKP札幌駅カンファレンスセンターにて開催しました。プレゼン会では、電力・ガス全面自由化の動向に関する情報提供をはじめ、北海道で営業展開している小売電気事業者によるプレゼンテーションを実施し、約80名の参加がありました。

#### 【第1部：セミナー】

- ◆ 電力・ガスの全面自由化について
- ◆ 地域新電力の目指すものと設立について（パシフィックコンサルタンツ(株)）
- ◆ 札幌市省エネルギービジネス創出に向けた取組みについて（札幌市）

#### 【第2部：プレゼン会】

- ◆ 小売電気事業者PRステージ  
（株）エネット  
北海道ガス(株)  
伊藤忠エクスホームライフ北海道(株)  
（株）いちたかガスワン  
パシフィックパワー(株)
- ◆ 名刺交換会



<担当：資源エネルギー環境課>



### いよいよスタート！ガス小売全面自由化のポイント vol.3

平成29年4月からガス小売りの全面自由化がスタートしました。今回の自由化のポイントについて、連載でお知らせします。

#### Q. 自由化後、ガス料金はどうなりますか。

電気料金は、電力自由化から1年経過し、道内でも通信や小売、ガス等の多業種が参入し、従来よりも安価な契約やセット割引、ポイントサービスなどが提供されています。ガス料金についても、全国では値下げや電力など他のエネルギーとのセット割引や、ポイントサービス、生活支援サービスなどを組み合わせた料金メニューなどが提案されています。

今回のガス事業法改正により、消費者や企業などのニーズに合った多様なサービスが提供されることが期待されています。

#### Q. ガス小売事業者とトラブルが生じた場合の相談窓口はありますか。

事業者に対しては、消費者からの苦情や問合せへの対応義務を課しているため、まずはガス小売事業者へお問合せください。なお、電力・ガス取引監視等委員会事務局や、各地域の経済産業局にも相談窓口があります。

- 電力・ガス取引監視等委員会 相談窓口  
TEL：03-3501-5725  
<http://www.emsc.meti.go.jp/general/consult.html>
- 経済産業省北海道経済産業局電力・ガス取引監視室  
TEL：011-709-1807

<担当：ガス事業室>

# 食・観光サービス分野における先駆的な省エネ取組事例

## 高温の温泉熱を多段階で回収し高効率の熱回収を実現 < (株)萬世閣 >

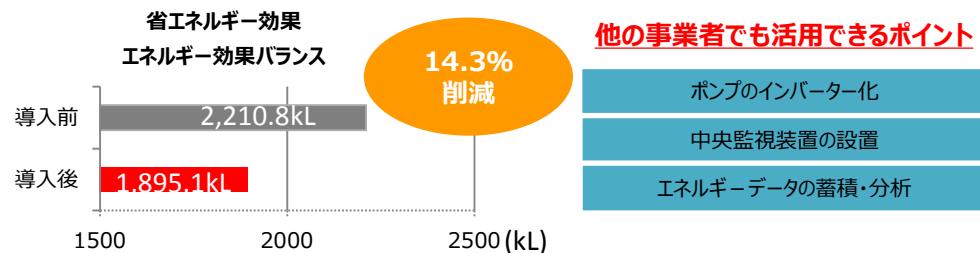
平成28年度  
北国の省エネ・新エネ大賞受賞  
(優秀賞)

定山溪万世閣ホテルミリオネでは、エネルギーコストの増加や設備の故障が発生していた状況でした。

そこで、温泉熱を多段階利用するための熱交換器やヒートポンプ、ポンプ流量制御のためのインバータ等を導入し、14.3%の省エネを実現しました。

### 【削減手法】

- ①高温の温泉熱を熱交換器を介して給湯補給水の予熱や水熱源ヒートポンプの温暖運転の熱源として利用し、温水の過熱負担を削減。
- ②ヒートポンプにインバーターを備え、冷房負荷状況や冷水・冷却水温度情報を元に効率的な運転を実施。
- ③冷温水ポンプ、温水ポンプ、温泉ポンプなど計12台にインバーターを設置し、流量負荷に合わせた運転を実施。
- ④遠隔監視、エネルギーデータの蓄積・分析の実施を行い、見える化と実績評価を実施。



他分野において活用できる取組みもご紹介しています

経済産業省北海道経済産業局では、北海道内の企業・団体等が省エネに取り組む、成果を上げている11事例をウェブサイト上で紹介しています。

詳細は、当局ホームページをご覧ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/20170303/index.htm>

<担当：エネルギー対策課>



# 平成29年度地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業費補助金の公募を開始しました

本補助金は、民間事業者等による再生可能エネルギー等を利用した先導的な地産地消エネルギーシステムの導入を支援することにより、地域に存在する分散型エネルギーを地域内で効率的に活用する「エネルギーの地産地消」を促進するものです。

## ■公募期間

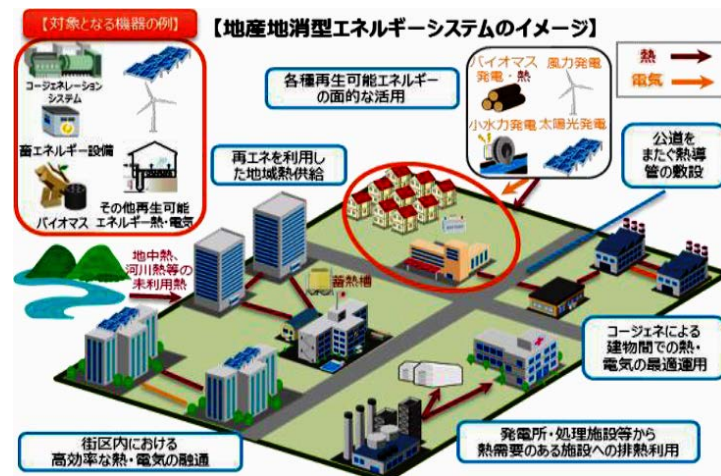
○構想普及支援事業 平成29年4月10日（月）～

I. 事業化可能性調査：6月6日（火）12時（必着）

II. マスタープラン策定：7月4日（火）12時（必着）

○エネルギーシステム構築事業 平成29年4月10日（月）～

一次締切：5月30日（火）17時（必着） 二次締切：7月11日（火）17時（必着）



<担当：資源エネルギー環境課>

## 「実践！おうちで省エネスマホアプリ」のご紹介

経済産業省北海道経済産業局では、ご家庭で簡単に取り組める省エネ術や節約効果（金額、CO<sub>2</sub>排出量）が具体的に分かる機能等を盛り込んだスマホアプリを無料配信しています。毎月の光熱費を記録することによりグラフで推移が確認できる機能や、ゲーム感覚で省エネについて学ぶことができる機能を新たに搭載しています。

是非ご活用頂き、ご家庭の省エネ・節電の取組みにお役立てください。  
※本アプリは、Google Play及びApp Storeから、無料でダウンロードできます。「おうちで省エネ」と検索してください。

※詳細は、以下のURLをご参照ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/ouchi/index.htm>

<担当：総合エネルギー広報室>

